

高き技術



校訓 『独立 協力 技術』

学校教育目標「豊かな人間性と自主的精神に満ちた生徒を育てる」 HP
重点目標「つながり力を高め、しなやかでたくましい伯太中生徒を育てる」
(令和3年3月2日発行 校長 秦 誠司)

修学旅行無事終了！ 実施できたことに感謝！ 「島根の魅力再発見」の旅で、つながり力も向上！！

昨年9月16日から、京阪神方面に出かける予定としていた本校の修学旅行。新型コロナウイルス感染拡大のため、日程や行き先の変更を余儀なくされるどころか、その実施の有無についても随分と心配をしました。実際、主に県内大規模校を中心に、修学旅行を中止し日帰りのものにしたたり、期間を短縮して実施したりと大幅に変更せざるを得ない状況も見られました。

そのようななか2月24日、25日、26日の2泊3日で、主に島根県西部地方を巡る修学旅行を計画し、無事終了することができました。しかも、2年生41名全員参加で行けたことは本当にうれしかったです。保護者の皆様に感謝申しあげます。

今回の主な見学地は次のとおりでした。

2月24日 松江城、石見銀山世界遺産センター、龍源寺間歩

2月25日 森鷗外記念館、太鼓谷稲成神社、津和野町巡り、浜田畳ヶ浦、アクアス 夕食後石見神楽鑑賞

2月26日 温泉津やきものの里絵付け体験、海軍大社航空基地跡で平和学習、出雲大社、出雲古代歴史博物館

宿舎は浜田市内のホテルに連泊しました。島根県内でもなかなか訪れる機会が少なく、生徒は初めて訪れた場所が多かったようです。また、コロナ禍でしかも平日でもあったため、見学先では人影が少なかつた様に感じました。その分、久しぶりの団体とのことで大変温かく歓迎していただくことになりました。

新型コロナウイルス感染症の予防策は、マスク着用、朝夕の検温、3密回避など新しい生活様式を基本として、

○全員が手指消毒用ボトルを携行し、徹底して消毒を行う。

○3密回避のため大型バス2台を貸し切り一台あたりの乗車人数は24名。

○バス乗車時は必ず手指消毒。

○ホテルは全員シングルルームとし、他室への出入り禁止。

○食事会場は、基本スクール形式で食事中は無言で。

など徹底した対策をとりましたので、全員元気に過ごすことができました。

また、訪問先の現地ガイドの皆様には熱のこもったガイドをしていただきました。また、添乗員さん、バスのドライバーさん、石見神楽の後野神楽社中さん、ホテルや食事会場の皆様には、感染予防対策を徹底させた上で、生徒の学習が満足いくようになるよう細やかな気配り・心配りをしていただきました。また、集団のルールの遵守や5分前行動を徹底させスムーズな移動ができるなど、学年集団としての成長も感じることもできました。島根県の温かい人情を感じた3日間でした。



【国宝松江城】
(町内の宮大工さんが修繕工事中でした)



【石見銀山での昼食会場の様子】
(食事は基本スクール形式で一方向を向いて)



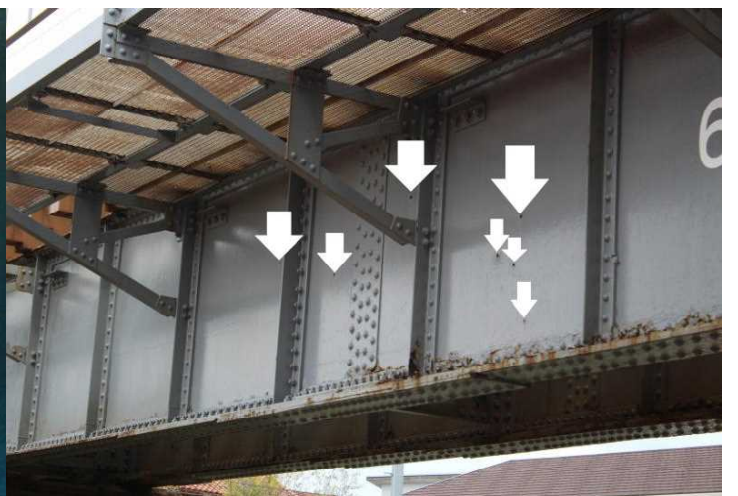
【津和野町巡り】
(掘割を泳ぐ鯉は巨大でした)



【浜田市の畳ヶ浦】
(干潮だったのでしっかりと見学できました)
(ラッキー！)



【アクアス】
(シロイルカショーの様子です)
(親子3頭のシロイルカのバブルリング)



【出雲市内での平和学習】
(昭和20年7月28日のアメリカ空軍機の
攻撃の際の弾痕が残る斐川町直江にあるJR
段原鉄橋の橋桁)